

補習校で無理なく使える ICT の知恵を

10月8日

1. 9月17日 研究報告会の振り返り

各グループからの発表が思ったより時間がかかったので、意見交換の時間がとれなかったが、ICT 部会の取り組み状況を参加者に理解してもらおう良い機会となった。

2. 今後の予定等について

1 1月2日（木）1月の報告会に向けて

今年度の実践で良かったところ、課題等

来年度の取り組み内容について（ICT を活用した授業実践等）

1 2月（未定） 参加は任意で。報告会の内容確認

1月7日（日） 報告会

3. 各グループに分かれて意見交換

・グループ1 ICT を活用した授業（オンライン授業、対面授業、ハイブリッド授業）で、先生方や児童生徒がアプリを使った実践を行い紹介する。

ハイブリッド授業等で「ラウンジ」というアプリを使って授業を行っており、これからいろいろなアプリを使った実践を積み重ねていきたい。

ハイブリッド授業をしていることで、遠距離のため補習校に通えなかった子どもも学習を継続できている。また、不登校気味の子どもの欠席が減った。

オンライン理科実験特別授業（アメリカ、メキシコ、ポルトガル、日本）でのアプリを使った授業を継続していきたい。

・グループ2 ICT を活用した学校間のつながり（交流学习）、合同授業の実践例を紹介する。

① 平和をテーマとした四つ葉学院×MUSUBI の合同授業（6・7月）

② 天文学をテーマとした四つ葉学院×AG+ の合同授業（8月）

③ JOES Davos Next プロジェクト「海」をテーマとした基調講演を利用した ICT 教育の膨らませ方（9月）

④ MUSUBI×EKKA（フランス）との図工・美術の合同活動（10月）

⑤ 立命館小学校×多くの在外校×AG+ の合同授業（10月末～11月初旬）

立命館小学校との合同授業では、ポートランド補習校など数校の補習校が参加する予定であるが、個人参加の子どもたちや時差の関係などさまざまな課題が出てきている。これから課題を解決していくとともに、無理のない合同授業を模索していきたい。

※補習校のたくさんの先生方が合同授業に興味を示してくれており、子ども同士が交流できる場を設定していけるよう取り組みを進めていきたい。

・グループ3 ICTを使う環境やICTを取り入れる良さについて研究する。

補習校等のICT活用には下記のような問題点が考えられる。これを踏まえてどのようにICTを活用した授業が多くの学校で展開できるかを考えていきたい。

- ・ICT環境の問題（Wi-fi、デバイス）
- ・教員の取り組み意欲の問題
- ・学習者のデバイス使用スキルの問題